

## 目次

# はじめに

かごしまみどりの基金の前身は、第2次大戦後、荒廃した国土の緑による復興を目的として発足した鹿児島県緑化推進委員会ですが、平成5年、県、市町村はもとより、多くの県民の浄財を元に「財団法人かごしまみどりの基金」として設立されています。

発足当時は県土の緑化推進を目的とした「緑の羽根」募金活動を核として活動を始めましたが、平成7年には「緑の募金法」が制定され、現在では「緑の募金」活動を核としながら、地域における森林整備や緑の少年団活動の推進など県土のみどりづくりに取り組んでいます。

私は知事就任以来、民間と行政が一体となった共生・協働による県政の推進を図って参りましたが、当基金の活動はまさに、この先駆的な役割を果たしています。

このみどりの基金だよりでは、県下一斉に実施されている緑の募金活動や平成20年から取り組んでいる美しい森づくり運動など、当基金の実施する主な事業等について紹介いたします。

平成21年8月  
財団法人かごしまみどりの基金  
理事長 伊藤 祐一郎

## 1 緑化推進活動

### (1) 緑化推進活動の現状

- ① 緑化推進の意義と歴史 ..... 1
- ② 緑化推進体制 ..... 2
- ③ 普及啓発 ..... 3
- ④ 植樹祭 ..... 4
- ⑤ みどりの感謝祭・九州森林の日 ..... 5
- ⑥ 学校林・学校環境緑化 ..... 5

### (2) 緑化推進活動を支える人

- ① 緑化活動推進員 ..... 6
- ② 森林インストラクター、グリーンマスター、森の名手・名人 ..... 11

## 2 緑の募金活動

- (1) 緑の募金活動の現状 ..... 13
- (2) 緑の募金の使い途 ..... 14
- (3) 寄贈カレンダー展・緑の募金対応飲料自動販売機 ..... 15
- (4) 主な緑の募金事業
  - ① クライネワルト活動 ..... 16
  - ② 森林を元気に！「美しい森林を市民の手でつくろう」 ..... 16
  - ③ ファミマの森整備活動 ..... 17
  - ④ 県民交流センター木製看板 ..... 17

## 3 緑の少年団活動

- (1) 趣旨・組織 ..... 18
- (2) 活動の状況 ..... 19

## 4 美しい森林づくり事業

- (1) 美しい森林づくりについて ..... 20
- (2) かごしま森づくりコミッション ..... 21

## 5 森林ボランティアの育成

- (1) 森林ボランティアの現況 ..... 22
- (2) 活動の状況・全国一斉森林ボランティアの日の活動 ..... 22
- (3) かごしま森林の学校、森林ボランティア技術研修 ..... 23
- (4) 森林ボランティア連絡会 ..... 24

## 6 美しい森林づくり「かごしま美緑展」

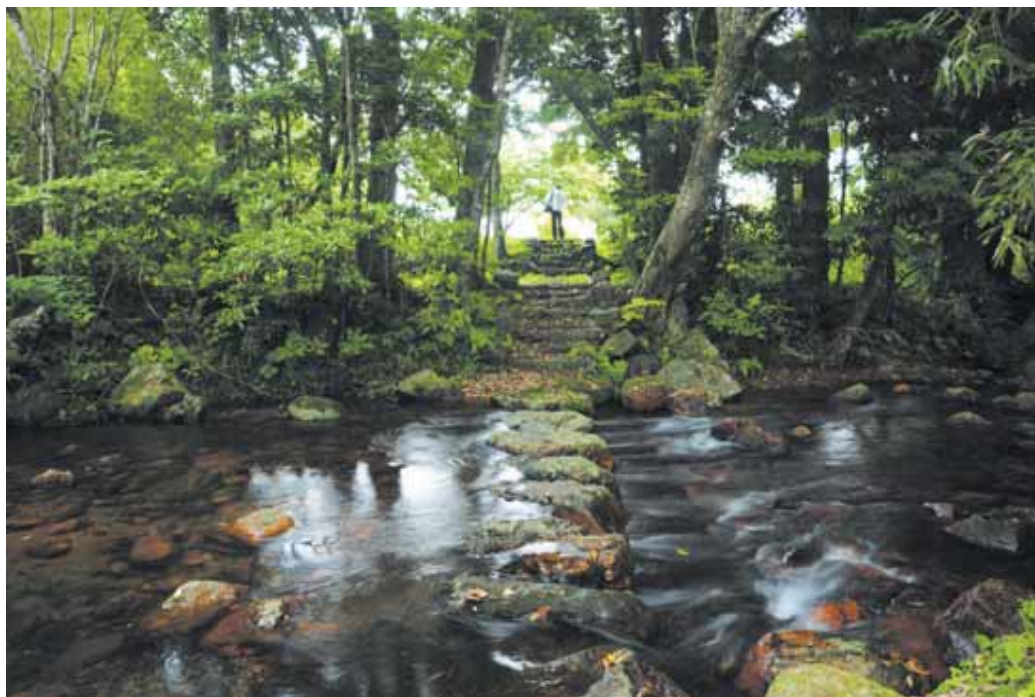
- (1) 事業の実施 ..... 25
- (2) 入賞作品 ..... 25

## 7 かごしまみどりの基金の組織体制

- (1) 理事会、評議員会、運営協議会 ..... 31
- (2) 事務局 ..... 32

# かごしま みどりの基金だより

VOL.8  
平成21年度版



かごしま美緑展知事賞作品



特集

美しい森林づくり  
森林ボランティアの育成  
かごしま美緑展



財団法人かごしまみどりの基金



## 豊かな緑支える 緑の募金

春期2月1日～ 4月30日  
秋期9月1日～10月31日



- 豊かな森林をつくるために
- 地球温暖化防止のために
- 地域や学校のみどりづくりのために
- 森林ボランティア、緑の少年団の育成に

■緑の募金は「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」により実施されており、財団法人かごしまみどりの基金に寄付される個人・法人は税制上の優遇措置があります。

(財)かごしまみどりの基金・市町村みどり推進協議会・鹿児島県

〒892-0816 鹿児島市山下町9-15 (林業会館4F) TEL099-225-1426・1477 FAX099-225-1511 <http://www.k-green.jp> E-mail:bokin@k-green.jp

# 1 緑化推進活動

## (1) 緑化推進活動の現状

### ① 緑化推進の意義と歴史

森林をはじめとする緑は、水源のかん養、木材の供給及び生活環境の保全など多くの恵みを我々に与えてくれます。また、最近では地球温暖化の防止に役立つ二酸化炭素の森林吸収源としての役割も注目されています。

しかし、鹿児島県においてもスギ、ヒノキ等の人工林の森林整備の遅れや竹林のまん延などの課題があり、県民の居住する近隣においてもみどりが少なく潤いのない地区等が見られるようになってきています。このため、行政と民間が一体となった緑化への取り組みが重要な課題となっています。

このように重要な森林・緑を維持し保全する緑化推進運動は、第2次大戦後の荒れた国土の復旧を目的に始められました。昭和25年、時の昭和天皇をお迎えして全国植樹祭が開催されるとともに、「緑の羽根募金」活動の中核として、国土緑化活動が国民運動として始められています。

その後、平成7年に「緑の募金法」が制定されたことにより、「緑の羽根募金」活動は「緑の募金」として法的な根拠を得て、格段の発展を遂げました。

今日では多くの県民の賛同を得ながら、緑の募金活動を核として緑化推進活動が進められています。



奄美の森



間伐されたスギ林



モクレン



センリョウ



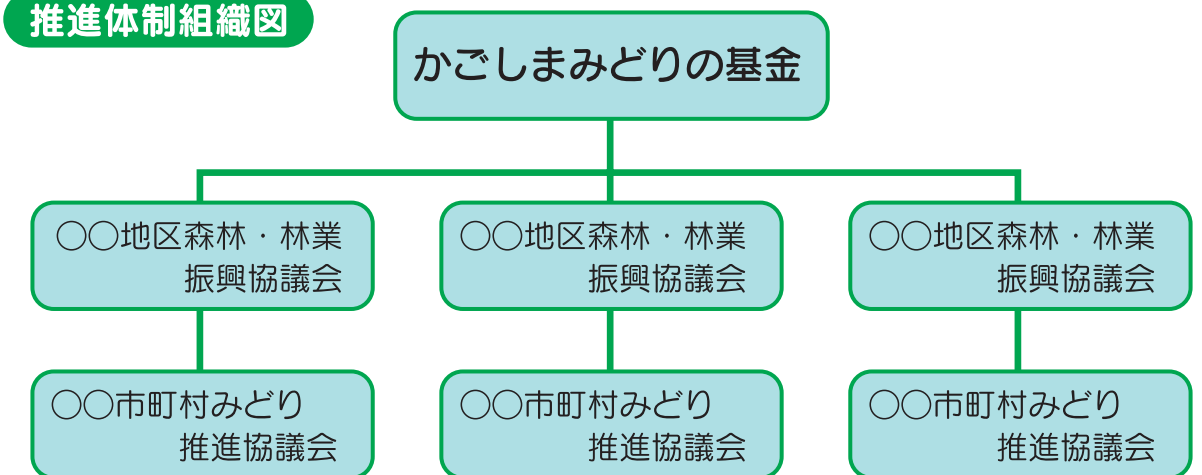
みんなで木を植えようね

### ② 緑化推進体制

鹿児島県においては、昭和26年に「鹿児島県緑化推進委員会」が設立され、県土の緑化推進運動の中核として活動を始め、平成5年には県の策定した「グリーンプラン21」に基づき、多くの県民の出捐を基に財団法人かごしまみどりの基金が設立され、緑化推進活動を促進しています。

また、各地域振興局、支庁を単位として、地区森林・林業振興協議会が設置されるとともに、各市町村ごとに市町村みどり推進協議会が設立されており、それぞれの地区、市町村独自の緑化推進活動や緑の募金活動を行っています。

## 推進体制組織図



③ 普及啓発

森林や緑の大切さや働き、森林整備や環境緑化の推進及び緑の募金活動などについて県民に普及啓発を図るため、電車のラッピング広告、新聞、県の広報誌、ポスター及びホームページなどを利用した広報活動を行っています。

また、マツの保全を図り、県民が古来より親しんできた風習や木の文化を守るため、町内会組織等を通じて県内の各戸に正月用の門松カードを配布しています。



鹿児島市電緑の募金号



おれんじ鉄道緑の募金号発車式



かごしまみどりの基金ホームページ



門松カード  
県内各戸に正月用として配布

④ 植樹祭

国民に植樹、育樹活動に参加していただき、森林整備、環境緑化への啓発を目的として、毎年、全国植樹祭と全国育樹祭が天皇陛下、皇太子殿下をお招きして開催されています。本県においても、昭和59年に第35回全国植樹祭、平成13年に第25回全国育樹祭が開催されました。

また、県内では、毎年、各地区ごとに、林業関係者、緑の少年団及び一般県民の参加の下、地区植樹祭を開催しています。かごしまみどりの基金では地区植樹祭の開催に際し、伊藤理事長からのメッセージとともに、苗木代10万円のほか、地帯えや歩道整備費等として30万円までの助成を行っています。

【平成20年度地区植樹祭実施地区】

地区名	実施年月日	場 所	内 容 等
鹿児島	平成21年 2月28日	鹿児島市赤水	「桜島の緑を守り育てる集い」として桜島の溶岩原にアラカシ、マテバシイ等を植栽
熊 毛	平成20年 11月27日	西之表市 あっぱーらんど	あっぱーらんど内にヤブツバキ、クヌギを植栽
奄 美	平成21年 2月 5日	奄美市名瀬運動公園	名瀬運動公園内にヒカンサクラ、ヤマモモを植栽
肝 属	平成20年 11月27日	錦江町錦江町森林公園	森林公園にタブ、シラカシ、クヌギ、モミジを植栽
始 良	平成21年 2月14日	霧島市「霧島緑の村」	「霧島緑の村」にイロハモミジ、ヤマザクラ、ヤマボウシ、ナツツバキを植栽
北 薩	平成21年 2月 7日	薩摩川内市宮里町清水ヶ丘公園	公園内にソメイヨシノ、ツツジ、アジサイを植栽
南 薩	平成21年 2月 7日	南九州市知覧平和公園	公園内にサクラ、モミジ、シマトネリコ植栽
曾 於	平成21年 2月 7日	大崎町くいの松原	くいの松原にミヤマトネリコ、マテバシイ、抵抗性クロマツを植栽
伊 佐	平成21年 2月21日	伊佐市大口川岩瀬 伊佐市有林	伊佐市有林内にクスノキ、タブ、イス、イチイガシ、ケヤキを植栽



地区植樹祭（大崎町くいの松原）



地区植樹祭（霧島市緑の村）

⑤ みどりの感謝祭・九州森林の日

多くの県民に森林に親しんでいただくため、春に「みどりの感謝祭」を県民の森において開催しています。毎年、新緑の美しい、旧みどりの日の4月29日（現在のみどりの日は5月4日）に県民の森中央広場を中心に式典の他、森の散策、森の音楽会及び木工教室など多様な催しが開催され、緑の少年団を始め、家族連れなど千人を超える県民に参加いただいています。

また、平成20年度から九州7県と九州森林管理局が、毎年11月第2日曜日を「九州森林の日」と制定したことを記念して植樹祭を開催することと致しました。平成20年度は、県民の森の丹生附（につけ）地区において、緑の少年団など約600人の参加のもと、広葉樹の植樹、森の音楽会、高性能林業機械実演及び緑の教室など多彩な催しが実施されました。



みどりの感謝祭（緑の少年団）



みどりの感謝祭（県民の森の散策）



九州森林の日



九州森林の日（私たちも植えました）

⑥ 学校林・学校環境緑化

小中高校生の森林教育、環境教育、勤労教育の場としての学校林は、小中高校に310校、1,214ヘクタールあります。また、学校内の緑化活動に多くの学校が取り組んでおり、かごしまみどりの基金では、緑の募金を活用した助成や学校環境緑化コンクールなどの取り組みを応援しています。

学校林の現況		
区分	学校数	面積
小学校	203校	596ha
中学校	78校	368ha
高校	29校	250ha
計	310校	1,214ha



学校環境緑化事業（串木野小学校）



学校環境緑化事業（第一佐多中学校）


(2) 緑化推進活動を支える人


① 緑化活動推進員


かごしまみどりの基金では、緑の少年団活動をはじめとする地域の緑化推進活動を促進するために、県内の各地域に緑化活動推進員を委嘱しています。


現在、県内各地域で活躍している緑化活動推進員は13名ですが、活動の状況等について紹介します。


【緑化活動推進員名簿】


活動地区	鹿児島	
氏名	柳原 美佐雄	
連絡方法	tel/fax 099-264-7552	
今までの活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 元公立中学校・私立高等学校勤務</li> <li>● 桜島 照葉樹の森づくり事業の推進</li> <li>● 中学校緑の少年団立ち上げ指導・地域緑の少年団指導</li> <li>● 指導教具の作成 ①木のある山とはだかの山に降った雨水の行方比較 ②腐葉の多い土と砂土の吸水量比較など</li> </ul>	
今後の活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 緑の少年団活動のより一層の充実を図る。 ①定期的巡回指導を行い、環境緑化に関心をもたせながらどんぐり苗の育成に努める。 ②森林や樹木の効用に関する指導資料の作成・活用。</li> <li>● 森林関係の諸行事への積極的参加に努める。</li> </ul>	


活動地区	鹿児島	
氏名	片野坂 清 則	
連絡方法	tel/fax 099-258-9214	
今までの活動	<p>桜島どんぐりころころ植樹祭の実行委員として、緑の少年団に、「地球に緑を、桜島を緑に」というスローガンのもと、溶岩原にどんぐりの苗を植えさせる活動を続けている。小・中学生は、各学校で種まきから育苗までを自分たちで実践し、毎年2月末に植樹祭に参加する。今年は、25校600名が1,200本のどんぐりを植樹した。</p>	
今後の活動計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 緑の少年団の指導・育成を継続する。地球温暖化と森林の役割について理解を求める。</li> <li>2. 小学校緑の少年団には、他団との交流を勧める。</li> <li>3. 学校環境緑化コンクール審査等への協力。</li> <li>4. 緑の募金活動・緑の少年団活動発表大会・みどりの感謝祭等への参加。</li> </ol>	


活動地区	指 宿	
氏名	今 村 俊 一	
連絡方法	tel 0993-22-4255	
今までの活動	<p>「宮ヶ浜緑の少年団」やNPO法人「縄文の森をつくろう会」の活動を共にしています。主な活動場所は、指宿神社の「てんちの杜」や、魚見岳の「中村の森」などです。又、近頃は、なのはな館近くの「いぶすき御領ヶ池」の野鳥観察のための整備を行っています。</p>	
今後の活動計画	<p>引き続き、今までの活動を行っていきます。それと、平成23年9月第3日曜日に、魚見岳で行われる予定の「森林ボランティアの日」に合わせて魚見岳の整備を「縄文の森をつくろう会」の皆様と行っていきます。</p>	


活動地区	日 置	
氏名	山 下 悟	
連絡方法	tel/fax 099-272-3489	
今までの活動	<p>鹿児島地域振興局農林水産部日置支所と地域の緑化推進・緑の少年団活動計画等について連携を図りつつ、日置市役所本庁・各支所、いちき串木野市役所本庁・支所を定期的に巡回し、毎年度の緑の募金、地域の緑化、緑の少年団の育成強化等について協議推進に努めるとともに、森林づくりボランティア活動等に参加してきています。</p>	
今後の活動計画	<p>今までのように県日置支所との連携を強化しつつ、各市役所本庁・各支所の実情に即した、きめの細かい緑の募金活動、地域の緑化の推進、緑の少年団の育成等に努めることとしたい。</p>	


活動地区	南 薩	
氏名	大 薗 良 一	
連絡方法	南九州市川辺町田部田3291 tel 0993-56-1875	
今までの活動	<p>緑化活動推進員を委嘱されて15年間を経て、現在は緑の少年団が管内で8団体あり、少年の緑化意識の高揚に努めています。また、環境緑化に資するために巡回指導、緑の募金、地区植樹祭、地区育成会後援会、どんぐり山下払い作業、年末門松カード売上推進、緑の募金カレンダーバザー展、植林緑化行事等に参加しています。</p>	
今後の活動計画	<p>緑の募金活動等の各地域のイベント行事に極力参加するなど緑化活動推進員としての務めを果たしたい。また、県市林務担当課長と連絡を密にして要請に応じて参加するとともに、推進員独自に地域の緑化推進活動計画を考慮しながら推進してまいりたい。</p>	


活動地区	川 薩	
氏名	坂 口 睦 徳	
連絡方法	tel/fax 0996-21-4181	
今までの活動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市内の小・中学校訪問と学校環境緑化や花壇等の管理指導</li> <li>2. 各コミュニティや小中学校への草花の苗の無料配布</li> <li>3. 緑の少年団等の活動参加</li> <li>4. 地区植樹祭や諸施設等の参加と研修</li> </ol>	
今後の活動計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関係機関や地区内の小・中学校や各地区のコミュニティ協議会への積極的な参加</li> <li>2. 小・中学校、公民館、コミュニティへの花苗の配布</li> <li>3. 植樹祭や研修会等への参加研修</li> <li>4. 緑の少年団との連携活動等</li> </ol>	


活動地区	出 水	
氏名	原 田 典 充	
連絡方法	出水市大野原町1333 tel/fax 0996-62-7706	
今までの活動	<p>主な活動として、要請のあった保育園や小学校、緑の少年団の交流集会等において、数種類の手作りのパネル（2m x 2m）を活用し森林教室を行っています。森林教室の中では、森林の話や枝の輪切り等を利用した木工クラフトを通じ、木や枝と触れ合いながら森林のことを理解し親しんでもらうことを心がけて活動しています。</p>	
今後の活動計画	<p>今後とも森林教室を中心として、子供たちに森林を理解し親しんでもらう活動を行いたいと思っています。保育園児（4～6歳）についても理解できる話や木工クラフトも楽しく行っていることから、出水地区のいろいろな箇所（園や学校をはじめ地域の子ども会等）からの要請を待っています。</p>	

活動地区	伊 佐	
氏 名	小 山 五十三	
連絡方法	tel/fax 0995-26-1850 e-mail koyama-isomi@po5.synapse.ne.jp	
今までの活動	公務員として、森林行政に32年、海に関する行政に10年勤務して、森林・みどりの大切さを痛感し、「山は海の恋人」との想いを実感しています。定年退職後、鹿児島県インストラクター・グリーンマスターとして微力ながら活動して参りましたが、これからも若い世代へのメッセンジャーとして努力いたします。	
今後の活動計画	初めて委嘱をいただきましたので、当面は地区内の行政関係機関などへ出向き、連携と情報網の整備を図りつつ、小・中・高校も訪問し、児童・生徒とともに地球温暖化防止や森林環境の整備・緑の効用等を学び、実践して参ります。	

活動地区	始 良	
氏 名	花 田 茂 昭	
連絡方法	tel 0995-76-1626 携帯 090-3662-5811	
今までの活動	市・地区植樹祭・企業への植栽指導 樹種の選定の現場調査外（市依頼有り） 霧島地区小学校でのアウトドアエコクッキング、野外活動や指導依頼、3回（内一回は泊まりこみ）で活動。（現在NPO四季の会でも活動中）	
今後の活動計画	山・川・海をトータルの流れとして指導したいが、活動範囲内にその様な計画がない為、少しでも部分をつないだ話、行動をしたいと考えております。	

活動地区	曾 於	
氏 名	堀之内 裕 行	
連絡方法	勤務先：大崎町くいの松原キャンプ場 tel:099-476-3611 e-mail:h-hori@wilderness.jp	
今までの活動	高校・大学時代と山岳部活動や林間学校を通して山に通い、鹿児島市内でアウトドアショップの店長として12年勤務、多くのお客様と一緒にキャンプ・登山・スキューバダイビング・カヌー・スキーなどのツアーを通して楽しんできました。近年は、自然体験学習、環境学習などの教室を自然豊かな大隅で実施しております。	
今後の活動計画	大隅半島は農業・林業・水産業のどれをとっても豊かな自然に育まれた魅力ある地域であります。古墳や遺跡も多く残されており豊富な資源も眠っております。右も左も分かりませんが、緑の少年団活動やグリーンツーリズムなどを通じて地域貢献できればと思っております。お気軽にお声掛けください。	

活動地区	肝 属	
氏 名	早 崎 郁 郎	
連絡方法	tel 0994-40-1259	
今までの活動	永年の県庁勤めを終えた後、みどりの大切さを勤める職場に再就職し、県民の方々にみどりの大切さを普及してきて、7年前に退職し、今回また緑化活動推進員に委嘱されました。	
今後の活動計画	緑化活動として、取り組んで行くことは子供達に対しての緑の大切さを教え、また、行政に対しても住民への普及をお願いするとともに、各種イベントを活用した「緑の募金」に対する理解を求める活動や学校に対して学校緑化を進めていきたい。	

活動地区	熊 毛	
氏 名	徳 永 春 雄	
連絡方法	tel/fax 0997-26-6367	
今までの活動	① 小中高校生、公民館婦人部、老人クラブを中心に地区の花壇づくりなど取り組んできた。 ② 各市町の農林水産課林務係、森林組合と連携を取り、植林・下刈り・除間伐等の森林整備活動に率先して場所の提出等に努め効果を上げさせた。	
今後の活動計画	① 除間伐等の森林整備活動の推進に努める。 ② 緑の募金活動への積極的参加・協力を努める。 ③ 県（熊毛支庁）・市町の関係者との連携を密にし、特用林産体験活動の推進に努める。 ④ 小・中高校生に対する緑化教育の推進に努める。	

活動地区	大 島	
氏 名	瀧 源 廣	
連絡方法	携帯 090-7929-6591	
今までの活動	●平成21年5月9日(土)～10日(日) 樹木植樹指導 参加者一般 8名 会場 奄美市笠利町 ●平成21年5月16日(土)～17日(日) 樹木観察指導 参加者 12名 会場 龍郷町	
今後の活動計画	●平成22年1月22日(金) 県民大学講師 参加者一般 予定参加者 80名 会場 鹿児島県立奄美図書館 題名「奄美の樹木」 その他 樹木指導等	

② 森林インストラクター、グリーンマスター、森の名手・名人

○ 森林インストラクター

森林・林業についての知識や経験を持ち、県民や緑の少年団等に森林の案内や林業についての知識を与えることのできる人のことです。これまでに平成4年から8年まで鹿児島県森林インストラクター講座及び平成14年から17年まで平成の山学校で242名の県森林インストラクターを養成しています。



森林インストラクターとしての活動（県民の森）

○ グリーンマスター

「みどりづくり」や森林内での活動を普及啓発・指導するとともに緑を支える後継者の育成指導を行う者で、平成14年度から鹿児島県知事が37名認定しています。

【グリーンマスター名簿】

氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所
清水 建司	鹿児島市	中島 和美	鹿児島市	清家 優子	加治木町
日高 一富	鹿児島市	四本 紘	鹿児島市	竹中 勝雄	湧水町
村場 和敏	鹿児島市	山下 謙	指宿市	有水 文子	湧水町
今釜 春良	鹿児島市	秋元 智雄	指宿市	野村 利憲	蒲生町
林 武徳	鹿児島市	上野 良子	南さつま市	小山 五十三	伊佐市
樋高 つる子	鹿児島市	上野 義光	南さつま市	馬場 興市	志布志市
久永 悟	鹿児島市	上村 静好	日置市	松山 みち子	鹿屋市
池田 和吉	鹿児島市	森山 リミ	薩摩川内市	新牛込 和弘	鹿屋市
高須 順子	鹿児島市	荒木 妙子	出水市	川崎 喜久	垂水市
上村 行生	鹿児島市	肱岡 和彦	出水市	東 顕	肝付町
内野 一幸	鹿児島市	山浦 安生	霧島市	瀧 源廣	奄美市
喜久 忠人	鹿児島市	居細 工実	霧島市		
塩川 英彬	鹿児島市	大浦地 政廣	始良町		

○ 森の名手・名人

森や山に関わる生業や地域生活にしみこんだ営為のうち、優れた技を持ってその業を究め、他の技術・技能者、生活者達の模範となっている達人たちを「森の名手・名人」と称します。国土緑化推進機構が、毎年、全国で100名を選定しており、鹿児島県内で現在までに14名選定されています。

【森の名手・人名簿】

(市町村名、年齢は選定当時)

平成	市町村	氏名	年齢	職能	技能内容
14	知覧町	富永 今男	74	竹細工	知覧傘提灯（県伝統工芸品）
	指宿市	木原 修三	54	つげ櫛製作	薩摩つげ櫛の製作
15	いちき串木野市	下青木 和一	65	造林手	植栽から製材まで一環林業経営、育林技術
	奄美市	長 勲	57	ハブ捕り	ハブ捕り名人
	蒲生町	岩元 孝幸	54	筍堀り	視認による早堀筍の生産
16	大隅町	津留 辰矢	67	樽職人	焼酎蒸留用スギ樽製造
	さつま町	市来 秀記	82	竹工芸	竹工芸名人
	知覧町	東垂水 静雄	73	木馬	馬による木材搬出 ダイゴロ
17	福山町	砂田 則夫	73	造林手	苗木づくり名人
	奄美市	坪山 豊	74	船大工	木造船づくり
	菱刈町	松山 清則	56	山芋堀り	自然薯栽培、天然自然薯堀り
18	日置市	東峯 政勝	68	造林手	苗木づくり名人
	さつま町	野元 八千代	78	紙漉	手漉き鶴田和紙（県伝統工芸品）製法の伝承者
19	知覧町	御園 益雄	84	自在鉤製作	自在鉤製作の第一人者
20	霧島市	山本 保幸	61	シイタケ栽培	シイタケ栽培の名人
15名					



山本さん夫妻、夫婦でシイタケ栽培



見事に管理された枡場（ほたば）



シイタケ栽培を指導



### 3 緑の募金

#### (1) 緑の募金の現状

緑の募金は、第2次大戦後の荒廃した国土のみどりによる復興を目的として「緑の羽根募金」として始められましたが、現在は、平成7年に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」により、実施されています。鹿児島県ではかごしまみどりの基金のみがその実施団体として認定されています。

募金活動は様々な形で実施されていますが、町内会活動等を通じた家庭募金が中心となっています。そのほか、企業募金、職場募金、学校募金、街頭募金などの方法で協力をいただいています。

#### 【募金目標額と実績】

鹿児島県募金目標額 1億円  
平成20年度実績 6,836万円

#### 【募金の目的】

- ・豊かな森林をつくるために
- ・地球温暖化防止のために
- ・地域や学校のみどりづくりのために
- ・緑の少年団、森林ボランティアの育成に

#### 【募金期間】

春期 2月1日～ 4月30日  
秋期 9月1日～ 10月31日

#### 【税制上の優遇措置】

当基金が特定公益増進法人の認定を受けているため、募金に協力された団体、個人には次のような優遇措置があります。

法人・団体が寄附した場合	通常の寄付金の損金算入限度額 (資本金×0.25%+所得金額×2.5%)×1/2 の2倍まで損金算入できます。
個人が寄附した場合	寄付金控除額 【寄付金額(総所得の30%上限)-5千円】 まで損金算入が可能になります。



グリーン太郎



緑の募金箱



緑の募金スタートセレモニー (県庁2階)  
～伊藤理事長から附属中緑の少年団へ～



街頭募金 (天文館ピラモール)  
～ご協力有り難うございます～



各県出先緑の募金窓口  
各市町村緑の募金窓口

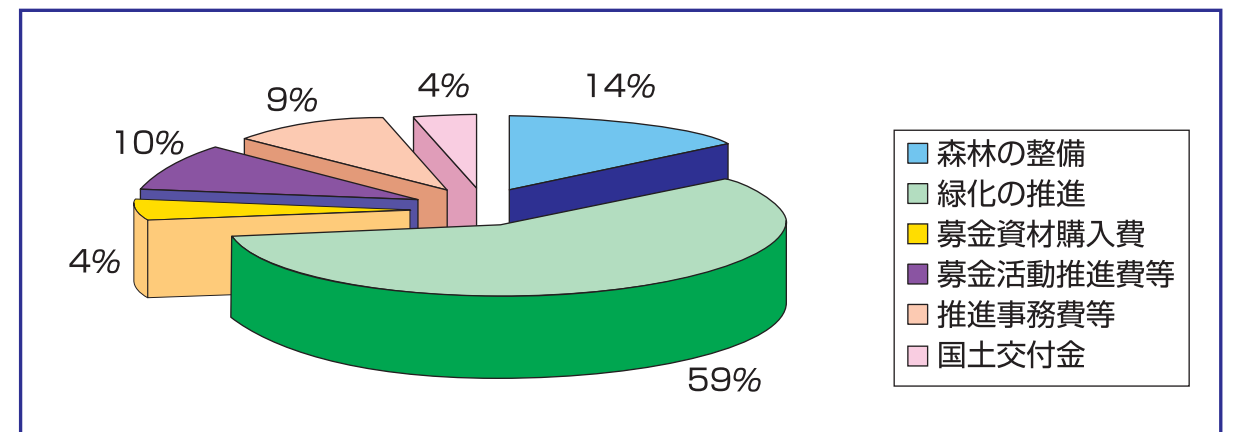


募金グッズ (エコバッグ、タオル、伊佐ヒノキの箸)

#### (2) 緑の募金の使い途

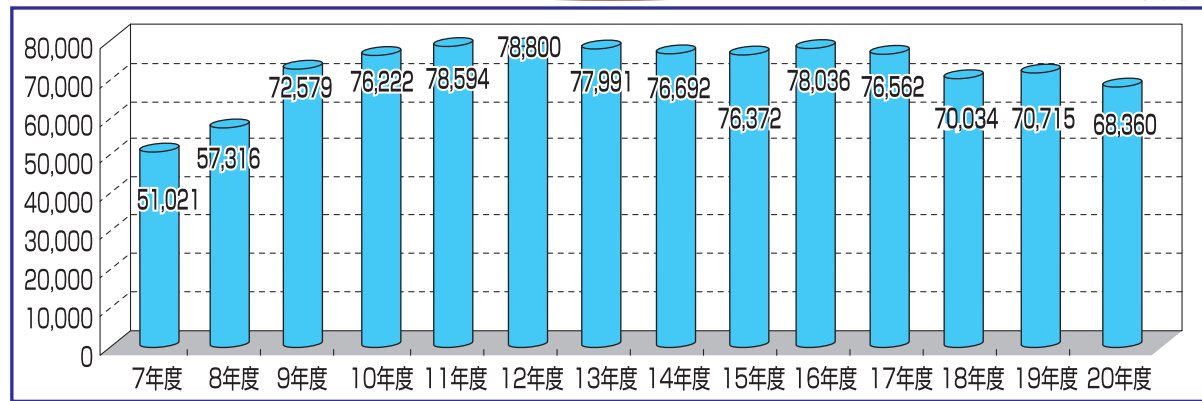
緑の募金の使い途は法律で森林整備、環境緑化及びこれらについての国際協力にのみ使用することと用途が制限されています。

#### 緑の募金使用実績



## 緑の募金実績

千円



### (3) 寄贈カレンダー展・緑の募金対応飲料自動販売機

全国の企業等から寄贈いただいたカレンダーを県民に買っていただき、緑の募金とする緑の募金カレンダーバザー展を実施しています。

毎年、多くのボランティアの協力を得ながら実施していますが、平成20年度は、12月20日から22日まで鹿児島市の「ダイエー鹿児島店」、21日まで霧島市の「国分山形屋」入り口及び鹿屋市の「プラッセだいわ」で実施しました。

また、ペットボトルや缶コーヒーなどの飲料自動販売機について、緑の募金対応の契約をしていただきますと売上金の2%が自動的に緑の募金となるシステムです。現在、県庁の行政棟やマリポートかごしまなど、県内約20カ所に設置していますが、最近では設置に協力いただく企業も出てきています。今後、さらに増やしていきたいと考えています。



寄贈カレンダー展



緑の募金対応飲料自動販売機



空き缶回収箱 (マリポートかごしま)

### (4) 主な緑の募金事業 (平成20年度事業)

#### ① クライネワルト活動

鹿児島市入佐町の木材を循環生産する目的を持つ森林において、森林整備を進める循環生産の森整備活動を実施しました。

その一環として、森林を小区画 (クライネワルト) に区分し、森に興味のある県民に1区画ずつ割り当て、自分の都合の良いときに手入れをしていただく活動を実施しました。手入れをしていただくときは、専門家による指導を行うとともに必要な道具は貸与いたしました。

実施区画 20区画 1区画 概ね20m×20m

実施期間 平成21年2月10日～8月31日



クライネワルト活動 (統一活動日)



スーパーグリーンさつまを植栽

#### ② 森林を元気に! 「美しい森林を市民の手でつくろう」

緑の募金事業を活用し、鹿児島県森林ボランティア連絡会の主催による森林整備活動が、鹿児島市郡山町常盤の「環境の森」で実施されました。平成21年3月28日の当日は、緑の少年団や森林ボランティアなど60人が参加して枝打ち、除伐などの活動を行いました。作業終了後はケーナの演奏や紙芝居などを楽しみました。



枝打ち、除伐をしました



作業終了後は紙芝居

③ ファミマの森整備活動

平成21年4月11日、南九州ファミリーマートの社員を中心に、南九州市の森林馬事公苑において森林整備活動を実施しました。ツツジの樹下植栽や下刈り作業に汗を流した後、オカリナの演奏や乗馬体験を楽しみました。この活動は南九州ファミリーマートから用途指定募金として寄附いただいた緑の募金で実施したものです。



私たちも木を植えました



多額の緑の募金をいただきました

④ 県民交流センター木製看板

緑の募金事業で県民交流センターに丸太の看板が設置されました。霧島市産のスギで樹齢80年、直径71cm、長さ4mで交流センターの文字を彫り込んであります。この丸太看板は、県産材の利用推進が、地域の森林整備に繋がっていくことの象徴として設置しました。

除幕式は、近くの同胞幼稚園の園児を招待して行われましたが、この丸太看板は、遊具も兼ねた看板として塗料など安全性にも配慮したことから、除幕後、園児達は、早速、丸太の上に乗って、大はしゃぎで遊んでいました。



堂々としたスギ丸太看板



乗って遊んでも良いんだよ！

3 緑の少年団活動

(1) 趣旨・組織

各学校単位や地区単位で小中学生を中心とした緑の少年団が結成され、植樹活動、森林体験活動、地域の花壇づくりなど様々な活動に取り組んでいます。現在、県内に69団、1,823人が活躍しています。

また、各緑の少年団ごとに緑の少年団を育成、指導する育成会が結成されており、育成会を含め、緑の少年団鹿児島県連盟が結成されています。

【緑の少年団一覧表】

支部	団名	小学生		中学生		合計	支部	団名	小学生		中学生		合計	
		男	女	男	女				男	女	男	女		
鹿児島	宮	13	5	0	0	18	鹿児島	鹿島町	7	7	12	5	31	
	桜洲	12	12	0	0	24		佐志	9	9	0	0	18	
	桜峰愛郷	6	0	0	0	6		大馬越	15	8	0	0	23	
	福平	4	3	6	4	17		蘭牟田	9	12	0	0	21	
	黒神中	0	0	5	3	8		永野	10	4	0	0	14	
	清水中	0	0	24	20	44		薩紫尾	10	4	0	0	14	
	吉野東中	0	0	50	2	52		里	10	9	6	8	33	
	河頭中	0	0	24	32	56		陽成	8	5	0	0	13	
	皇徳寺中	0	0	19	0	19		出水	蔵之元小	19	12	0	0	31
	福平中	0	0	25	25	50		鶴川内	9	7	6	4	26	
	緑丘中	0	0	11	12	23		幣串	5	8	0	0	13	
	武中	0	0	41	42	83		高尾野	2	1	1	4	8	
	東桜島中	0	0	17	15	32		伊本城	22	16	0	0	38	
	鹿大付属中	0	0	14	15	29		伊高熊山	16	12	0	0	28	
	武岡中	0	0	29	8	37		霧島山	6	9	0	0	15	
	伊敷台中	0	0	11	9	20		高岡	12	9	0	0	21	
	長田中	0	0	21	9	30		始北山	9	12	1	1	23	
	西紫原中	0	0	3	2	5		竹子	17	12	0	0	29	
	桜島中	0	0	20	13	33		安良	32	39	0	0	71	
坂元うちの	8	10	0	0	18	霧島小	8	2	0	0	10			
一倉	6	7	0	0	13	良長谷	11	7	0	0	18			
三重岳	20	22	0	0	42	川添	3	3	1	6	13			
鹿児島玉龍	0	0	57	62	119	福山中	0	0	23	14	37			
指宿	宮ヶ浜	12	12	0	1	25	曾住吉山	15	13	0	0	28		
川辺	万世	3	7	0	0	10	於恒吉小学校	7	9	0	0	16		
	仙洞岡	16	10	0	0	26	潤ヶ野	16	12	7	6	41		
	知覧小	8	12	0	0	20	財部北小学校	4	5	0	0	9		
	亀ヶ丘	7	2	0	0	9	肝猿ヶ城	11	20	0	0	31		
	清水	6	6	0	0	12	横尾岳	17	18	0	0	35		
	金峰山	12	7	0	0	19	大原	8	3	0	0	11		
	青戸	5	6	0	0	11	属牛根中	0	0	7	10	17		
	遠見番山	1	3	1	6	11	協和中	0	0	27	33	60		
	川上	13	13	0	0	26	大高千穂	8	8	0	0	16		
	伊集院町	9	12	0	0	21	大島大山	10	5	7	9	31		
串木野	7	5	0	0	12	合計	513	454	476	380	1823			

## (2) 活動の状況

各緑の少年団は、鹿児島県と当基金などが県民の森で開催する「みどりの感謝祭」への参加やそれぞれの地域において森林体験学習や緑化活動のほか、街頭募金などの緑の募金活動にも取り組んでいます。

また、毎年8月の第一土曜日、日曜日には、緑の少年団活動発表大会と交流集会が開催され、多くの少年団が参加しています。交流集会では、県民の森において森の散策やキャンプファイヤー、そしてテント宿泊など楽しい2日間を過ごします。



緑の少年団の活動  
(県民の森にてみどりの感謝祭)



植樹活動



街頭募金活動

## 4 美しい森林づくり事業

### (1) 美しい森林づくりについて

美しい森林づくりとは、間伐等の保育を適切に実施するとともに、長伐期化や広葉樹林化など多様な森林づくりを推進し、みどり豊かな国土を次世代に引き継いでいこうとするものです。実施にあたって、林業関係者のみならず、企業や団体など多様な主体により推進していくこととしています。

また、この運動を推進することが、地球温暖化防止森林吸収源対策、良好な森林景観形成、森林セラピーなどの癒しの空間としての用途、生物多様性の確保、鳥獣被害対策などの県民の多様なニーズにも応えることとなります。



美しい森林づくり



癒しの空間として

当基金では平成20年度において、林野庁・国土緑化推進機構の美しい森林づくり普及啓発活動支援事業を導入し、美しい森林づくり推進運動を展開しました。

平成20年11月11日には、鹿児島市環境未来館において「かごしま美しい森林づくり推進会議」を開催するとともに、森づくりに取り組んでいる、森林ボランティア関係のNPO法人や企業の代表に「森づくりを語る会」と称して森づくりの経験を語っていただいたところです。平成21年1月からは、県内の各市町村や企業を巡回するキャラバン活動やポスターの展示など美しい森林づくりの機運の醸成を図りました。



美しい森林づくりキャラバン



行政と一体となった推進



森づくりを語る会（環境未来館）



森づくりを語る会パネラー  
森づくり名人下青木さん

## (2) かごしま森づくりコミッション

平成20年11月20日付けで、「かごしま森づくりコミッション」が、森づくりコミッション全国協議会に「森づくりコミッション」としての登録が決定されました。「かごしま森づくりコミッション」は、かごしまみどりの基金を代表者とし、NPO法人エコ・リンク・アソシエーションとNPO法人四季の会を構成員とするものです。

近年、企業の社会的責任（CSR）としての森づくりや県民の森林ボランティア体験、団塊の世代の社会参加、NPO法人による森づくりなど県民の間に森づくり活動への参画に対して興味と関心が高まりつつあります。

森づくりコミッションは、こうした地球温暖化や生物多様性保全など森林に対する国民の期待が高まりつつある中で、我が県の森林を次の世代に豊かな状態で引き継いでいくため、企業・団体・学校などの多様な主体による「県民参加の森づくり」を推進するため設立されました。

しかしながら森づくり活動は、一般の企業や学校等にとってはなじみの薄い分野であるために、活動を開始するにあたってはいろいろな課題に直面することが想定されるため、その相談窓口として、かごしまみどりの基金とNPO法人エコ・リンク・アソシエーションに森づくり窓口が設置されました。



森づくり窓口の設置（かごしまみどりの基金）



企業の森づくり啓発活動

## 5 森林ボランティアの育成

### (1) 森林ボランティアの現況

森林をはじめとした緑の重要性に高い意識を持つ県民が、自発的に森林ボランティア団体を結成し、植樹、育樹活動に取り組んでいます。現在、森林ボランティアネットワークに登録されている団体は、県内に25団、個人登録が1063名で、それぞれの地域、分野で活躍しています。また、森林ボランティア活動を行う森林である森林ボランティアフィールドには、25カ所、247.80haが登録されています。



森林ボランティア活動の様子

### (2) 活動の状況・全国一斉森林ボランティアの日

各森林ボランティア団体は、地域、構成員及び持っている知識・技能を生かした様々な活動をしています。主な活動の内容としては、植栽、間伐等の森林整備、子どもたちを対象とした森林学習、木工・クラフト、県民を対象とした自然観察会の開催などです。また、独自のボランティアフィールドを持つ団体も多く、地域に根ざした活動を行っています。

また、毎年、9月の第3日曜日開催される全国一斉森林ボランティアの日には、本県でも多くのボランティアが活動します。平成20年度は、鹿児島市平田町の「平田の里山」で約300人の森林ボランティアが参加して実施されました。



### (3) かがしま森林の学校、森林ボランティア技術研修

かごしまみどりの基金では、チェンソー、刈払機など森林ボランティア活動に必要な資格を取得するための森林ボランティア技術研修を実施するなど森林ボランティアの育成を図っています。

特に、平成20年度からは、新たに「かがしま森林の学校」として年間11回の講座で森林インストラクターと森林ボランティアの養成のための講座を開催しています。

#### 平成20年度「かがしま森林の学校」修了生

松元浩二、沼田清、別府稔、種子田敬、川口さゆり、吉元隆晃、松山守雄、淀かの子、町田主税、白石正人、伊地知容敏、増田重子、持留良一、有木園健一、秋元智雄、元浦香代美、山下佐久、児玉時和、伊達三男、今村俊一、郡山紀満、増田忠明、斉野隆志、西方たつ子、早馬昭一、上原節雄、別府タケ子、上東等、砂泊兼久



かがしま森林の学校修了式



熱心な受講生



労働安全法によるチェンソーの講習

### (4) 森林ボランティア連絡会

各森林ボランティア団体は、鹿児島県森林ボランティア連絡会を結成し、かごしまみどりの基金内に事務局を置き活躍しています。現在20団が参加していますが、かごしまみどりの基金では、これらの団体を積極的に支援しています。

団体名	事務局	団体名	事務局
鹿児島県森林インストラクター連絡協議会	鹿児島市	NPO法人森のヘルパー森林整備隊	曽於市
鹿児島水と緑の委員会	鹿児島市	大隅森づくりの会	鹿屋市
NPO法人エコ・リンク・アソシエーション	南さつま市	吉松自然を考える会	湧水町
NPO法人エコライフ鹿児島	鹿児島市	鹿児島県グリーンマスターの会	始良町
かごしまグリーンヘルパーの会	鹿児島市	グリーンアートさつま	伊佐市
NPO法人さとやま	鹿児島市	NPO法人縄文の森をつくらう会	指宿市
みどりの二季会	鹿児島市	蒲生郷「おかべ会」	蒲生町
かごしまふるさとインストラクター会山輝会(さんきかい)	鹿児島市	田舎の環境を守る会	薩摩川内市
NPO法人四季の会	始良町	美しい「緑山会」	始良町
さつまグリーンヘルパーの会	鹿児島市	森林の学校一步会	鹿児島市



ボランティア活動の様子



## 6 美しい森林づくりかごしま美緑展

鹿児島県は照葉樹林帯の真ん中に位置するとともに、南北600キロメートルに及ぶことから、世界自然遺産の屋久島をはじめとする多様なみどりに恵まれています。

かごしま美緑展は、県民に鹿児島のみどりのすばらしさを写真によって再認識していただき、将来にわたってみどりを創造し、残していくため開催しました。

【テーマ】鹿児島県内の森林、樹木、植物類およびその存する風景、情景

【応募方法】・概ね1年以内に撮影された未発表の作品で、出品は一人1点  
・応募期間 平成20年11月1日から12月末日まで

【主催】財団法人かごしまみどりの基金

【後援】鹿児島県、南日本新聞社

【審査員】日下田 紀 三 屋久杉自然館館長、写真家  
田 川 日出夫 元県立短大学長、鹿児島大学名誉教授  
下 栗 淳 也 元南日本新聞社編集部写真部長

【表彰】鹿児島県知事賞 1点 副賞・5万円  
かごしまみどりの基金理事長賞 5点 副賞・2万円  
優 秀 賞 10点 副賞

## 入賞作品

### 鹿児島県知事賞



【奄美の森の中で】(大島郡大和村フォレストポリス内) 久野 末勝 (龍郷町)

### かごしまみどりの基金理事長賞



【新緑運動会】(鹿児島市犬迫町健康の森公園) 浜田 和憲 (鹿児島市)

### かごしまみどりの基金理事長賞



【秋の蘭牟田池】(薩摩川内市蘭牟田池) 重留 秋三 (日置市)

かごしまみどりの基金理事長賞



【安らぎの空間「街路樹」】(鹿児島中央駅前ナポリ通り) 中川 義昭 (鹿児島市)

かごしまみどりの基金理事長賞



【梅ちぎり～学校林での活動～】(曾於市大隅町恒吉) 鈴木 慎一郎 (霧島市)

かごしまみどりの基金理事長賞



【神の宿る杜】(霧島神宮) 愛甲 智 (鹿児島市)

優秀賞



【爽快林望】(伊佐市すずらんの里) 森 哲男 (鹿児島市)

優秀賞



【黄金色の学内】(鹿児島大学内) 森 浩一郎 (鹿児島市)



優秀賞



【佇む】(瀬戸内町油井岳より臨む加計呂麻島)  
藤野 隆三郎 (奄美市)

優秀賞



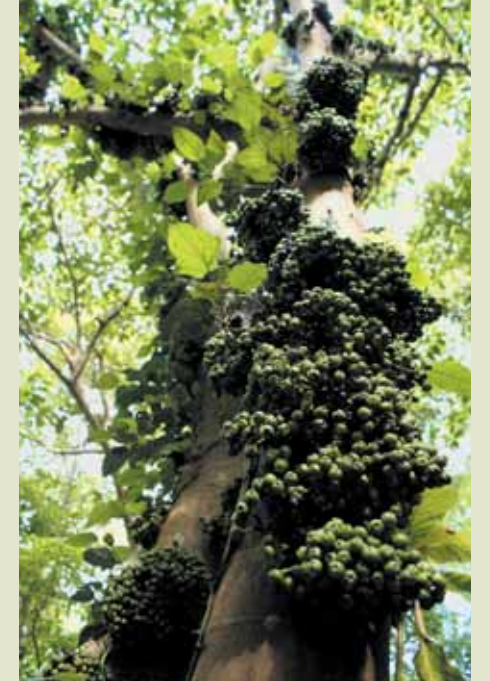
【落ち葉と戯れて】(青少年研修センターかえでの森)  
酒匂 博文 (鹿児島市)

優秀賞



【凍てつく朝】(南九州市颯娃町上別府種子尾)  
里村 強志 (鹿児島市)

優秀賞



【命マンディⅡ(命いっぱい2)】(大島郡瀬戸内町)  
福山 由美子 (奄美市)

優秀賞



【防風林に見守られて】(始良郡加治木町辺川)  
鮫島 孝 (鹿児島市)

優秀賞



【陽春】(祁答院 蘭牟田池)  
菊川 浩行 (鹿児島市)

優秀賞



【新緑の大楠】(始良郡蒲生町)  
大薄 順子 (始良町)

優秀賞



【花吸い(ハナシ)】(鹿屋市田崎運動公園)  
小山 夏樹 (鹿屋市)

## 7 かごしまみどりの基金の組織体制

### (1) 理事会、評議員会、運営協議会

#### 【理事会名簿】

理事・監事		
役職	氏名	所属
理事長	伊藤 祐一郎	鹿児島県知事
常務理事	大坪 弘幸	かごしまみどりの基金
理事	森 博幸	鹿児島市市長
理事	日高 政勝	さつま町町長
理事	白石 紘一	南九州ファミリーマート相談役
理事	平瀬戸 茂	南大隅森林組合組合長
理事	後釜 禮子	県指導林家
理事	川井田 幸一	県農業協同組合中央会会長
理事	寺 蘭 玲子	鹿児島女子短期大学教授
理事	白尾 國豊	県林務水産部長
監事	間世田 武裕	県造園建設業協会会長
監事	坂 口 眞理子	県出納局長
任期 平成20年7月1日～平成22年6月30日		

#### 【評議員会名簿】

氏名	所属
山野 隆	県森林組合連合会専務理事
寺 師 健次	県治山林道協会専務理事
安 永 利 毅	県木材協同組合専務理事
梅 北 宜 克	県漁業協同組合連合会副会長
星 原 一 博	県建設業協会専務理事
寺 床 勝 也	鹿児島大学教育学部准教授
三 嶽 公 子	NPO法人かごしま文化研究所副理事長
山 野 眞 理	カルチャーコネクション代表
緒 方 寛 治	鹿児島県市長会事務局長
坂 上 省 悟	鹿児島県町村会事務局長
大 平 和 男	県教育庁次長
宮ノ前 秀 明	県林務水産部次長
任期 平成21年7月1日～平成23年6月30日	

#### 【運営協議会名簿】

氏名	所属
池 田 孝	曾於市長
笹 山 義 弘	加治木町長
永 岩 和 幸	県林業研究グループ連絡協議会
地 福 俊 幸	県緑の少年団連盟本部長
湯 丸 ミ ヨ	県地域女性団体連絡協議会会長
塩 川 英 彬	県森林ボランティア連絡会代表
木 脇 良 知	南日本新聞社政経部長
吉 村 優 紀	鹿児島青年会議所理事長
山 部 哲 経	鹿児島森林管理署長
大 平 和 男	県教育庁次長
宮ノ前 秀 明	県林務水産部次長
任期 平成19年9月22日～平成21年9月21日	

#### 事務局

##### 財団法人 かごしまみどりの基金

住 所 〒892-0816 鹿児島市山下町9-15  
 電 話 099(225)1426 (225)1477  
 F A X 099(225)1511  
 E-mail bokin@k-green.jp  
 ホームページ <http://www.k-green.jp>  
 発行年月日 平成21年8月1日